

# 福祉サービス第三者評価の結果

平成29年3月22日 提出(評価機関→推進委員会)



## 1 施設・事業所情報

### (1) 事業所概況

事業所名称 (施設名)	認定こども園 さえずりの森		種別	認定こども園	
代表者氏名 (管理者)	園長 杉本 陽子		開設年月日	平成25年5月1日	
設置主体 (法人名等)	社会福祉法人 浅吉の会		定員	45名	利用人数 45名
所在地	青森県八戸市大字根城字西ノ沢30-35				
連絡先電話	0178-43-9823	FAX電話	0178-38-7206		
ホームページアドレス	<a href="http://saezuri.jp/">http://saezuri.jp/</a>				
第三者評価の受審状況	これまでの受審回数	受審履歴			
	0回				

### (2) 基本情報 ※必要に応じて写真等追加可能

理念・基本方針	充実した保育環境のもと、遊びを通し心身ともにたくましく豊かな心を育てます。 保育方針＝「子ども達のさえずりを大切に育てます。・こころ豊かにのびのびと・学ぶ楽しさを知る			
	サービス内容（事業内容）		施設の主な行事	
【教育・保育の内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定教育、保育を提供</li> <li>・食事の提供、その他教育・保育に係る行事</li> <li>・一時保育の実施</li> <li>・延長保育の実施</li> <li>・休日保育の実施、夜間保育の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お花見遠足、牧場遠足、子ども赤十字</li> <li>・プラネタリウム遠足、田植え体験、芋植え</li> <li>・運動会、流しそうめん</li> <li>・お泊り保育、敬老会、親子遠足</li> <li>・ハロウィンパーティー、七五三お宮参り、作品展</li> <li>・クリスマスお遊戯会、もちつき会、かるた大会</li> </ul>	
その他、特徴的な取組	・【課外教室】保育の一環として英語教室／体操教室／スイミング教室／HIPHOPダンス教室／ベビーマッサージ教室／習字教室の実施			
	居室概要		居室以外の施設設備の概要	
	・保育室 A・B ・一時保育室 ・ほふく室 ・延長保育室		・戸外園庭 ・職員休憩室	
	・遊戯室 ・医務室 ・談話室 ・		・事務室 ・厨房 ・沐浴室	
職員の配置				
	職種	人数	職種	人数
	園長	常勤:1 非常勤:	看護師	常勤: 非常勤:2
	副園長	常勤:1 非常勤:	調理員	常勤:2 非常勤:
	主任保育士	常勤:1 非常勤:	用務員	常勤: 非常勤:1
	保育士	常勤:12 非常勤:7	運転手	常勤: 非常勤:1
	事務員	常勤:1 非常勤:	保育補助員	常勤: 非常勤:1

## 2 評価結果総評

<p>◎ 特に評価の高い点</p> <p>・毎月園だよりが配布され、1ヶ月の予定が細かく明記されています。目につくのはスイミング・習字・英語・体操・ヒップホップダンスといった多様な習い事を用意し、職員は誇りをもって取り組んでいます。</p> <p>・職員には年間7日間のリフレッシュ休暇が与えられ、不安・ストレスを軽減する労働環境の確保に努め、職員の定着を実現しています。</p>
<p>◎ 改善を求められる点</p> <p>【事業計画の策定】 ・中・長期(3～5年)的視点で、「人員体制」「設備の整備」「保育の内容」「資金確保」などの現状をしっかりと把握し、課題を踏まえた中・長期計画の策定が期待されます。</p> <p>【福祉人材の確保と育成】 ・職員一人ひとりの育成に向けて、個別面談を通じたコミュニケーションを図りながら、1)目標とする項目 2)目標の水準 3)目標の期限などについて達成可能な水準での設定が望まれます。</p> <p>【地域との交流、地域貢献】 ・ボランティア等の受入れに対するマニュアルは、申し込み手続き、配置、子ども・保護者などへの事前説明、ボランティアや学習協力に係る事前説明、職員への事前説明、実施状況の記録などの項目が盛り込まれていることが望まれます。また、地域住民・保護者などの意見・要望を把握するには、相談事業の実施や地域交流のイベント時にアンケートなどで福祉ニーズを把握するための取り組みが期待されます。</p> <p>【適切な福祉サービスの実施】 ・子どもや保護者のプライバシーに関する規程などは整備されていないため、作成に向けた取り組みに期待します。</p> <p>【福祉サービスの質の確保】 ・保育を提供する保育士が必ず行わなくてはならない基本的な部分を共通化するため、保育士マニュアル、または、手順書などの作成に向けた取り組みに期待します。</p>

## 3 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

<p>福祉サービスの質の向上に関して、どういった部分に力をいれていけばいいのかがある程度明確になったように思う。</p> <p>担当していただいた方もこちらの疑問には明確にお答えいただいたので、非常にわかりやすかった。結果を踏まえ、当園に必要な対応等が明確になったように感じる。</p> <p>保護者からのアンケートは当園が力をいれている部分に手ごたえを感じたが、これから力を入れて行かなければならない部分が浮き彫りになった。</p> <p>今後はもっと保護者とのコミュニケーションを深め、伝えるべきことがしっかりと伝わるようにしたいと思う。</p> <p>結果を真摯に受け止め、さらなるサービスの向上と保護者及び児童への満足度を高めていきたいと思います。</p> <p>全体的に非常に有意義であった。近年中にまた評価を受け、当園のさらなる飛躍につなげたい。</p>
---

評価機関	名 称	社会福祉法人 八戸市社会福祉協議会
	所 在 地	青森県八戸市根城8丁目8番地155号
	事業所との契約日	平成 28年 9月 5日
	評価実施期間	平成 28年 10月17日・平成 28年 10月 21 日
	事業所への 評価結果の報告	平成 29 年 2 月 10 日

## 第三者評価結果

※すべての評価細目(45項目)について、判断基準(a・b・cの3段階)に基づいた評価結果を表示する。  
 ※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

#### Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・理念・基本方針はホームページやパンフレットなどに記載されています。保護者には「入園の手引き」を配布し説明を行っていますが、周知と理解の促進という観点では十分ではありません。		

#### Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・保育事業全体の動向については、全国及び青森県社会福祉法人経営者協議会などの会議で把握し、将来性や継続性については、全国夜間保育園連盟に加盟し経営の維持・改善を図っています。		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・職員会議において、経営を取り巻く環境などの分析に基づいての課題として職員体制(配置など)や備品整備(遊具など)などの問題点を示し、職員同士の検討の場を設定しています。		

#### Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	Ⅰ-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b <input checked="" type="radio"/> c
<コメント>・経営や保育に関する中・長期の事業計画も中・長期の収支計画のどちらも策定されていません。		
5	Ⅰ-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b <input checked="" type="radio"/> c
<コメント>・単年度の計画は、中・長期計画を反映しておらず、内容も十分ではありません。		
Ⅰ-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	Ⅰ-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・事業計画は職員の参画のもとで策定し、実施状況の評価・見直しは期末に行っているが、職員への理解を促すための取り組みが十分ではありません。		
7	Ⅰ-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b <input checked="" type="radio"/> c
<コメント>・「行事計画」については、参加を促す観点から周知・説明を行っているが、事業計画を保護者に周知と理解を促す取り組みが行われていません。		

#### Ⅰ-4 保育サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
Ⅰ-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	Ⅰ-4-(1)-① 保育サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・「こども園の教育・保育のチェックリスト100」を用いて、職員の日頃の保育を振り返る機会を設けて、質の向上に向けた取り組みが行われています。		
9	Ⅰ-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・個々の職員が行う自己評価ではなく、園全体としての自己評価の結果に基づいて改善計画を策定し、実施するまでには至っていません。		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

## Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

			第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。			
10	Ⅱ-1-(1)-①	管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・ <b>①</b> ・c
<コメント>・園長は自らの役割と責任に基づいて文書化し、医務室に掲示するとともに会議において表明するなど、周知を図っています。			
11	Ⅱ-1-(1)-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・ <b>②</b> ・c
<コメント>・園長は青森県社会福祉法人経営者協議会などの勉強会に参加して理解に取り組んでいます。職員が遵守するための取り組みとしては、関連部分を抜粋して、回覧での周知では十分ではありません。			
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。			
12	Ⅱ-1-(2)-①	保育サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・ <b>①</b> ・c
<コメント>・園長は、保育の質の現状について「こども園の教育・保育のチェックリスト100」を導入して、日頃の保育を振り返る機会を設けて、質の向上に向けて指導力を発揮しています。			
13	Ⅱ-1-(2)-②	経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a・ <b>②</b> ・c
<コメント>・情報通信技術の活用やリフレッシュ休暇を設けるなど、働きやすい職場づくりに取り組んでいるものの、職員と経営改善や業務の実効性の向上に関して課題の共有が十分ではありません。			

## Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

			第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。			
14	Ⅱ-2-(1)-①	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・ <b>①</b>
<コメント>・必要な職員数は確保できており、1年間の育児休暇を与えるなど、定着にも配慮しています。目標とする教育・保育の質を確保するための人員体制に関する基本的な考え方が確立していません。			
15	Ⅱ-2-(1)-②	総合的な人事管理が行われている。	a・ <b>②</b> ・c
<コメント>・昇進・昇格の基準が定められていますが、配置や異動などに関する基準が明確ではありません。キャリアパスを導入して職務に応じた処遇や育成(研修)のための取り組みは行われています。			
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。			
16	Ⅱ-2-(2)-①	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	<b>①</b> ・b・c
<コメント>・日頃、仕事と私生活にメリハリをつけるよう指導し、リフレッシュ休暇の導入によって職員が仕事に対して意欲的に取り組める環境を整え、働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいます。			
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。			
17	Ⅱ-2-(3)-①	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・b・ <b>①</b>
<コメント>・職員一人ひとりの育成に向けてあらかじめ目標を設定し、設定した目標について進捗状況の確認など目標管理のための仕組みが構築されていません。			
18	Ⅱ-2-(3)-②	職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a・ <b>②</b> ・c
<コメント>・キャリアパスの要件に係る研修計画は策定されていますが、職員の教育・研修に関する基本方針や計画は策定されていません。			
19	Ⅱ-2-(3)-③	職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a・ <b>③</b> ・c
<コメント>・職員一人ひとりの知識、技術水準に関しては主観的ではあるが把握しており、テーマ、職種、講師などを考慮の上、教育・研修の機会が確保されています。			
Ⅱ-2-(4) 実習生等の保育サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。			
20	Ⅱ-2-(4)-①	実習生等の保育サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・ <b>①</b> ・c
<コメント>・保育に関わる専門職の実習生受け入れ実績があり、学校側の大まかな要望など聴取してプログラムを用意しています。受け入れ体制の整備に必要なマニュアルの整備には至っていません。			

## II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・ホームページなどの活用により、事業や財務に関する情報や苦情・相談の体制や保育内容についても適切に公開し、運営の透明性確保に取り組んでいます。		
22	II-3-(1)-②	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・事務、経理、取引等に関する職務分掌が明確にされ、透明性の高い適正な経営のための取り組みが行われているが、外部の専門家による指導・助言等などの外部監査は活用していません。		

## II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-①	園児と地域との交流を広げるための取組を行っている。 a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・地域との交流を広げる活動としては、地域の敬老会や地域の記念イベントに参加し、活用できる地域情報は、ラックに収納して保護者に提供しています。		
24	II-4-(1)-②	ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 a・b <input checked="" type="radio"/> c
<コメント>・現在、中学校の職場体験の受け入れ実績があるもののボランティア受け入れや学校教育などへの協力について基本姿勢が明文化されておらず、マニュアルも整備されていません。		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-①	福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・関係機関・団体の機能や連絡方法を医務室に備えているが、連絡会の場を設けるなどの連携が十分ではありません。		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-①	保育所・事業所が有する機能を地域に還元している。 a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・園の専門性や特性を活かした子育て支援の一環として、一時保育などに取り組んでいます。が、有する機能を地域に開放・提供する取り組みはスペース不足などから十分ではありません。		
27	II-4-(3)-②	地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 a・b <input checked="" type="radio"/> c
<コメント>・地域の関係機関・団体との連携や相談事業を通じた福祉ニーズの把握が十分でなく、地域貢献に関わる事業・活動に至っていません。		

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

## Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-①	園児を尊重した保育サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。 a <input checked="" type="radio"/> b・c
<コメント>・子どもの人権尊重について、定期的な職員会議での話し合いや外部研修に参加するなどして、職員同士の共通理解を図り、一人ひとりの基本的人権に配慮した保育に努めています。		
29	Ⅲ-1-(1)-②	園児のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育サービス提供が行われている。 a・b <input checked="" type="radio"/> c
<コメント>・子どもや保護者のプライバシーに配慮した保育を提供していますが、規程やマニュアルの整備はされていません。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-①	保育希望者に対して保育サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。 <input checked="" type="radio"/> a・b・c
<コメント>・ホームページにて保育内容や活動の様子などが定期的に更新され、園の特徴である課外教室(HIPHOPダンス教室や英語教室など)や延長保育(夜間)に関しては、特に詳しく説明しています。		

31	Ⅲ-1-(2)-②	保育サービスの開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
<コメント>・保護者への説明は、「重要事項説明書」や「入園の手引き」により、説明をしています。特に誤解を招きやすい事項については、繰り返し丁寧に説明を行い、納得いただくよう努めています。			
32	Ⅲ-1-(2)-③	福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	a ㉒・c
<コメント>・相談や連絡がとれる体制となっているが、手順書や引き継ぎ文書などは定められていません。転居などにより、保育園の変更が発生した場合の対応記録は児童票に記録することにしています。			
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。			
33	Ⅲ-1-(3)-①	保育の満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a ㉒・c
<コメント>・各行事(お遊戯会など)の終了後には、保護者に集合していただき、感想を求め、次の行事などに反映するよう努めています。			
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
34	Ⅲ-1-(4)-①	苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a ㉒・c
<コメント>・玄関前への苦情ポストの設置や「要望等解決処理規程」を整備し、「入園の手引き」では、苦情や要望は誠意を持ってお話し、解決に努めると記されており、保護者に丁寧に説明しています。			
35	Ⅲ-1-(4)-②	保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a ㉒・c
<コメント>・保護者会などは組織されていないが、保育士一人ひとりが送迎時の都度、保護者からの相談に応じて悩みの共有や情報提供など臨機応変に対応しています。			
36	Ⅲ-1-(4)-③	保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a ㉒・c
<コメント>・保護者からの要望や意見は、職員会議の際、改善に向け前向きに捉えた話し合いが行われていますが、意見や要望、提案などを受けた後の手順や対応マニュアルは整備されていません。			
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な保育サービスの提供のための組織的な取組が行われている。			
37	Ⅲ-1-(5)-①	安心・安全な保育サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a ㉒・c
<コメント>・事故が発生した場合には、職員会議でも状況報告していますが、事故発生時に対応できるマニュアルなどは整備されていません。緊急時連絡先一覧については、医務室に掲示されています。			
38	Ⅲ-1-(5)-②	感染症の予防や発生時における園児の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<コメント>・「感染症マニュアル」を整備するとともに、だれもが閲覧、確認できるようにしています。外部研修にも職員を派遣し、感染症のさらなる知識の向上に努め、職員会議で伝達講習を行っています。			
39	Ⅲ-1-(5)-③	災害時における園児の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a ㉒・c
<コメント>・主に地震を想定した訓練を定期的実施するとともに、園で指定している避難所への避難経路についても子どもと一緒に確認を行い、有事に備えています。			

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

			第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する保育サービスの標準的な実施方法が確立している。			
40	Ⅲ-2-(1)-①	提供する保育サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a・b ㉑
<コメント>・標準的な実施方法が文書化されていません。			
41	Ⅲ-2-(1)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b ㉑
<コメント>・標準的な実施方法について、定期的な見直し、検証が組織的に行われていません。			
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより保育サービス実施計画が策定されている。			
42	Ⅲ-2-(2)-①	アセスメントにもとづく個別的な福祉サービス実施計画を適切に策定している。	a ㉒・c
<コメント>・子ども一人ひとりの生活、発育状況などについては、「児童家庭調書」や「連絡ノート」からの把握に努め、送迎時や行事終了後においても保護者から聞き取りをしています。			

43	Ⅲ-2-(2)-②	定期的に保育サービス実施計画の評価・見直しを行っている。	a ㊀・c
<p>&lt;コメント&gt;・保育士が指導計画を作成し、主任保育士の確認が行われ、職員会議で意見を求め、検証や評価する取り組みは行われていますが、評価・見直しの手順などについては定められていません。</p>			
Ⅲ-2-(3) 保育サービス実施の記録が適切に行われている。			
44	Ⅲ-2-(3)-①	園児に関する保育サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	a ㊀・c
<p>&lt;コメント&gt;・子ども一人ひとりの記録については、「児童家庭調書」などにより把握され、個別の「指導計画」に反映し、職員会議において発育、生活状況の情報共有に努めています。</p>			
45	Ⅲ-2-(3)-②	園児に関する記録の管理体制が確立している。	a・b ㊀
<p>&lt;コメント&gt;・「個人情報保護方針」に従って、「入園の手引き」などにより、保護者に説明し、「個人情報使用同意書」も取り交わしていますが、記録の保管や廃棄などの規程は整備されていません。</p>			

社会福祉法人 浅吉の会